

# 関西広域産業共創プラットフォーム News Letter

2024(令和6)年  
5月末発行

## ● 新任の公設試所長をご紹介します

### ● 滋賀県工業技術総合センター



この4月より滋賀県工業技術総合センター 所長に就任しました今道です。  
関西広域産業共創プラットフォームでは、域内公設試験研究機関との連携により、企業の研究開発、課題解決などに  
つながる技術支援、技術育成に取り組んでまいります。

### ● 滋賀県東北部工業技術センター



今年度、東北部工業技術センターの所長として着任しました佐々木です。当センターは令和8年度に  
米原へ統合・移転し、イノベーションの拠点として新たに生まれ変わる予定です。関西広域連合の皆様  
と共に力を合わせて努めてまいりたいと思いますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



### ● 京都府中小企業技術センター



所長に就任しました北垣 寛です。地域の中小企業の技術課題解決のために、また高度化する科学  
技術の変化に未来を見据えて対応するため、関係機関の皆様とご意見を交わしながら取り組んで  
まいりますのでよろしくお願い申し上げます。



### ● 京都府織物・機械金属振興センター



今年4月から所長に就任しました白江 喜之（しらえ よしゆき）です。  
丹後地域の基幹産業である織物業や機械金属業の人材育成や技術支援の更なる強化に  
職員と力を合わせて取り組み、地域企業から頼られる存在になれるよう頑張っております。



### ● 奈良県産業振興総合センター



当センターも令和6年4月から関西広域産業共創プラットフォームに参加いたしました。  
関西広域連合内の公設試と連携して皆様の事業活動をサポートいたします。



### ● 和歌山県工業技術センター



前四元所長の後任として令和5年10月に所長に就任しました細田です。  
近年、地域企業のニーズは多様化しています。センター単独では対応が難しい課題について、  
広域プラットフォームの活動は有用であり、上手く活用することで多様なニーズにも対応が図れると期待しています。  
今後ともよろしくお願い申し上げます。



### ● 徳島県立工業技術センター



徳島県では、「次世代LED」と「バッテリー」の二つの「バレイ構想」により、産業集積をめざしています。  
プラットフォームの一員として、更なる連携に努めて参りますので、よろしくお願い申し上げます。



## ～事務局便り～

満開の梢から春風に乗って乱舞する花吹雪を愛でたのも束の間、空高く晴れ渡る皐月の青空と新緑のコントラストが何とも心地よい季節となりました。  
NHKの看板番組が「新プロジェクトX」として復活しました。4月13日には、今では世界中で当たり前になった「カメラ付き携帯電話」開発の物語が取り  
上げられました。これまでにない画期的な商品の開発を託された携帯電話後発のJ-フォンでは、マツダ出身のプロジェクトリーダーが、たまたま箱根のロー  
ブウイで見たご婦人の行動から、目の前の感動を共有できるカメラ付き携帯電話の発想を得ました。しかし、小さな携帯電話に、カメラを取り付けて画  
像を送信するシステムを組み込むのは至難の業でした。開発を担当した反骨精神旺盛なエンジニアは、折り曲げ自在な基盤を活用して狭い空間に  
600もの部品を収め、部品から発生するノイズの影響を1つ1つクリアしていく作業を繰り返し、ついに開発に成功しました。開発者、エンジニアたちの  
「絶対に成功させる」「もっとよくなる筈だ」の思いが結実した瞬間でした。  
「もっとよくなる筈だ」は当PFの活動の源でもあります。この思いを胸に、葉桜となつてもなお咲き誇る花の輝きを活かす技術革新の支援に邁進してま  
いります。

## 大型環境試験機を整備しました

(地独) 鳥取県産業技術センター

大型環境試験機は、室内に極寒、高温多湿などの過酷な環境を再現する装置です。大型の電気製品、機械、樹脂成型品、梱包資材などの信頼性評価や性能試験に使用します。

隣接する2つの恒温恒湿室（A室、B室）で構成されており、2室それぞれを単独の恒温恒湿槽として使用することも、2室の境界部に試験体を取り付け、空調機等のダクトホースの結露試験や断熱材などの性能試験も可能です。

また、同機は人が立ち入り作業ができる程度の室内寸法をもち、試験体の設置、試験準備が容易です。

大型ですので同時に複数試験体を同条件の温度、湿度雰囲気下で試験することができます。ぜひご利用ください。



大型環境試験機

※2023年度JKA補助事業で導入



室内の状況

※詳しくは以下をご覧ください。  
<https://tiit.or.jp/search/339/>



## 高周波誘導結合プラズマ発光分光分析装置が新しくなりました

兵庫県立工業技術センター



2024年度JKA補助事業で導入

溶液試料中に含まれる微量元素(金属・無機)の定性および定量分析ができます。多元素を同時に極微量から高濃度まで迅速かつ高精度に分析が可能のため、各分野・各種製品の研究開発から品質保証まで幅広く活用できます。

新しく導入した装置はエシェル光学系にて「垂直・水平」両軸の測光と短波長領域に特化した分析モードの搭載により、短時間で複数元素の高感度分析が可能です。どうぞご利用ください。

※詳しくは以下をご覧ください。  
<https://www.hyogo-kg.jp/kiki/3112650>

## フォトマスク作製装置 (マスクレス露光装置)

(地独) 大阪産業技術研究所和泉センター

本装置は、フォトリソグラフィに使用するフォトマスクの作製が行えるほか、マスクレスでパターンを基板に直接描画が可能です。光源に波長375nmの固体レーザーを、光学系にDigital Micromirror Deviceを用いています。描画範囲がφ4インチの場合、市販のフォトレジストが塗布されたマスクブランクであれば20分程度で描画が完了します。直接描画では高精度なアライメント機能も活用できます。



フォトマスク作製装置

フォトマスク作製装置 (HEIDELBERG INSTRUMENTS社製)	
型式	MLA 150
光源	固体レーザー 波長 375 nm
基板	最大7 inchx 7 inch、厚さ0.1 mm~12 mm
最小線幅	1.2 μm
最大描画領域	150 x 150 mm <sup>2</sup>
アライメント精度	1.0 μm (両面アライメントも可能)
最大描画速度	500 mm <sup>2</sup> /min
CAD	GDS II、DXFなどのフォーマット可能

※詳しくは以下をご覧ください。  
[https://orist.jp/ryokin/kiki/kiki\\_detail/A8306.html](https://orist.jp/ryokin/kiki/kiki_detail/A8306.html)

## リバースモデリングシステムを導入

徳島県立工業技術センター

ハンディタイプの3Dスキャナで形状データを取り込み、CADデータを作成できます。得られた3Dデータを修正・変換できるとともに、寸法測定や設計データと比較することで品質管理にも利用できます。また、FFF式やSLA式の3Dプリンタで出力し、デザインや形状確認のほか、射出成形用の樹脂型も作成できます。



2023年度JKA補助事業で導入

※詳しくは以下をご覧ください。  
[https://www.itc.pref.tokushima.jp/01\\_service/machines/r05/r05.shtm](https://www.itc.pref.tokushima.jp/01_service/machines/r05/r05.shtm)